

さいたま市長メッセージ（令和2年5月1日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

緊急事態宣言の発出から間もなく1か月が経過します。

本市の感染者数は、4月29日時点で、134件となりました。

このうち感染経路不明なものは75件あります。

また、市内の病院でクラスターが発生するなど予断を許さない状況です。

本市は、感染拡大防止と事態の早期収束に全力で取り組むとともに、医療提供体制の早急な整備と、中小企業等の支援及び市民生活の下支えに注力しています。

まず、感染拡大防止についてですが、現在の感染拡大状況を踏まえ、市民利用施設の休止、及び市主催イベントの中止又は延期を5月31日まで継続します。

なお、国の緊急事態宣言及び県の緊急事態措置の状況を踏まえ、休止期間については変更する場合があります。

市立学校においても、臨時休業を5月31日まで延長することとしました。延長に伴い、これまでも取り組んでいた、ホームページ等を利用した学習コンテンツをこれまで以上に充実させて、学習の定着を図ります。

なお、^{ほいくえん}保育園、^{ほうかごじどう}放課後児童クラブ、^{こそだ}子育て支援型幼稚園^{しえんがたようちえん}においての
^{ほいく}保育や^こ子どもの^{あず}預かりは^{こんご}今後も^{けいぞく}継続して^{じっし}実施しますが、^{かくしせつ}各施設や
^{ほごしゃ}保護者^{たい}に対しては、^ひ引き続き^{つづ}できる^{かぎ}限りの^{とうえんじしゆく}登園自粛^{ねが}をお願いしてま
いります。

その他、^{ほか}ごみの^{しょうきやくじょう}焼却場^{かてい}への^{ちよくせつ}家庭ごみの^こ直接持ち込み^こについては、
^{ひと}人と^{ひと}人との^{せつしよく}接触^へを^{かんてん}減らす^{とうめん}観点から^{あいだ}当面の間、^{ちゅうし}中止といたします。

また、^だごみを出^{さい}す際には^{ふくろ}袋^いに入れて^{しば}しっかり縛り、^{さんらん}散乱^{ふせ}を防ためネ
ット^{たいさく}をかけるなどの^{ねが}対策^{ねが}をお願いします。

^{つぎ}次に、^{いりよう}医療^がについては、^{はつ}4月^{はい}に入^{かんせんしゃすう}ってからの^{ぞうか}感染者数^{たいおう}の増加^{たいおう}に対応^{たいおう}する
ため、^{ほけんじよ}保健所^{じんいん}の人員^{ぞうか}を増加^{たいせい}して^{きょうか}体制^{けんさすう}を強化^ふし、^ふPCR検査^ふ数を増^ふや
しています。

さらに、^{しない}市内^{いしかい}の医師会^{きょうりよく}の協力^えを得^{けんさ}て、^{しゅうちゅう}検査^{じっし}を集中^{じっし}して実施^{じっし}する
「^{ちいきがいらい}地域外来^{けんさ}・検査^{しよせっち}センター」^がを^が4カ所^{にち}設置^{にち}します。5月1日^{にち}に1カ
^{しよめ}所目^が、5月7日^かに、^{しよめ}2カ所目^{じゅんじかいせつ}と順次^{じゅんじかいせつ}開設^{じゅんじかいせつ}してまいります。

^{こんご}今後も^{けんさたいせい}検査体制^{きょうか}の強化^{つと}に努^{つと}めていきます。

また、^{いりやうていきょうたいせい}医療提供^{きょうか}体制^{びょうしょう}の強化^{しょうかくほ}として^{しょうかくほ}病床^{しょうかくほ}を50床^{しょうかくほ}確保^{しょうかくほ}するとともに、
^{さいたまけん}埼玉県^{たい}に対して、^{けんない}県内^{しちょう}19の^{れんめい}市長^{かんせんしょうかんじゃ}と連名^{かか}で、^{さいたま}感染症^{さいたま}患者^{さいたま}に係^{さいたま}る埼玉^{さいたま}
^{けんない}県内^{うけいれたいせい}の受入体制^{せいび}の整備^{かん}に関する^{ようせい}要請^{おこな}を行いました。

^{しんこくか}深刻化^{しないけいざい}する市内^{しえんさく}経済^{しえんさく}への支援^{しえんさく}策^{しえんさく}としては、^{しない}市内^{ちゅうしょうきぎょうむ}の中^{ちゅうしょうきぎょうむ}小企業^{ちゅうしょうきぎょうむ}向けの、
^{むりし}無利子^{むたんぼ}・^{むほしやうりよう}無担保^{りんじしきんゆうし}・^{そうがく}無保証^{おくえん}料^{ぞうがく}の臨時^{ぞうがく}資金融^{ぞうがく}資^{ぞうがく}を総額^{ぞうがく}400億円^{ぞうがく}まで増額^{ぞうがく}し、

てつづ かんそか により、すでに ゆうし じっこう の実行もはじまりました。

くわ うえが げんしょう している 市内飲食店等 に対し、デリバリー代行 サービスの 利用手数料及び テイクアウト・デリバリー事業 へ新規 参入 するために 必要な 初期経費 の一部を 補助 します。

また、雇用調整助成金を申請する企業が、素早く手続きできるよう、 社会保険労務士 への申請代行費用の一部を補助するとともに、緊急 相談会 を開催 します。

今後も 国の 緊急経済対策 が実施されるまでの間、国のすき間をう める「独自支援」を行い、市内中小企業の事業継続、雇用維持など を支援 していきます。

5月2日から、連休に入ります。本市では、公園等で人が密集するの を防ぐために、公用車で呼びかけるなどの巡回活動を実施 します。 国は感染拡大を終息させるためには、人と人との接触を極力 8 割減らすことが必要だと示しています。

国が発表している 7都県の主要駅のデータによると大宮駅周辺の 人通りは、感染拡大前に比べて4月29日時点で74%減少して おりますが、8割には達していない状況です。

市民の皆様には、これまでの努力を無駄にしないためにも引き続き、 外出自粛に努めていただきたいと思います。

ご実家への帰省についても、ご自身や大切なご家族の健康・命を守

るためにご遠慮^{えんりよ}していただきますようお願い^{ねが}いたします。

一方で、長期^{いっぼう}に渡る自粛^{ちようき}により、市民^{わた}の皆様^{じしゆく}の中には、心^{しみん}にダメージ^{みなさま}を受けたり、子育て^{なか}やDV^{ころ}等の悩み^うを抱^{こそだ}えている方もいると思^{とう}います^{なや}。

市では様々^しな相談^{さまざま}窓口^{そうだん}を設^{まどぐち}置^せておりますので、まず^せはご相談^そください^{うだん}。

最後^{さいご}に、新型^{しんがた}コロナウイルス^{かんせんしょう}の感染^{たい}症^{さいぜんせん}に対して、最前線^たで立ち向^むかっている医療^{いりようじゅうじしゃ}従事者^{みなさま}の皆様^{しゃかいせいかつ}や、社会^{ささ}生活^{おお}を支^{みなさま}える多^{たい}くの皆様^{たい}に対し^{たい}て心^{ころ}より感謝^{かんしゃ}を申^{もう}し上^あげます。本市^{ほんし}では、医療^{いりようじゅうじしゃ}従事者^{えいきょう}や、影^う響^うを受けている方^{かた}への支^{しえん}援^{のうぜい}のため、ふるさと納税^{しんがた}に新型^{しんがた}コロナウイルス^{のうぜい}感染^{かんせんしょう}症^{たいさく}対策^{こうもく}の項^{ついか}目を追^{しみん}加^{みなさま}しました。市民^{いりようじゅうじしゃ}の皆様^{いりようじゅうじしゃ}も、医療^{えいきょう}従事者^うや

社会^{しゃかいせいかつ}生活^{ささ}を支^{かたがた}える方^{おうえん}々^{ねが}への応^{ねが}援^{ねが}をよろしくお願^{ねが}いいたします。

本市^{ほんし}では、市民^{しみん}の命^{いのち}や生活^{せいかつ}を守^{まも}ることを最^{さいゆうせん}優先^{ぜんりよく}に、全^{つく}力^{つく}を尽^{つく}くして

まいります。皆様^{みなさま}、一^{いっしょ}緒^がに頑^{がん}張^ばっていきましよう。